



豊けき耕士

校訓
誇り
夢
前進

常に正しきを求めて 向上的態度を持とう (古川学人 吉野作造博士 古川餘影より)

大崎市立古川中学校 〒989-6152 大崎市古川二ノ構7番54号 TEL 0229-22-0236
ホームページ <http://www2.educ.osaki.miyagi.jp/furukawa-c/1index.html>



2学期スタート！

11日(水)、第2学期始業式を行いました。新学期を迎え、生徒たちは新たな目標を掲げ、2学期のスタートを切りました。生徒たちが自分の掲げた目標に向けて着実に歩いていけるよう、これからも支援していきたいと思っております。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

式 辞

季節が大きく移り変わり、神の絨毯とも言われる栗駒山が今、本格的な紅葉シーズンを迎えています。昨日までの4日間の秋休みを経て、今日から令和5年度の後半、1,2年生は1学期と同じ102日間、3年生は94日間の2学期が始まります。

そのスタートに当たって、特に意識してほしいことを一つお話します。

それは「アウトプット」を頑張してほしいということです。

学校生活では、授業をはじめ様々な取組の中で、学ぶ場面がたくさんあります。新たな知識を吸収したり、実技教科等で新たな技術を習得したり、道徳的なかけがえのないものに気付いたりするなど、これらは自分の外にあったものを自分の中に取り込むといった、言わば「インプット」と言われるものです。学校ではタブレットが一人ずつ配付されたこともあり、インターネットを通じてたくさんの情報を本当に短時間でつかむことができるようになりました。知識やテクニックを豊富に携えていることは、それ自体、大きな武器になり、とても素晴らしいことだと思います。それにプラスして、その知識を目的に応じて外に向かって発信したり、身に付いたテクニックを何かに役立てたりするといった「アウトプット」を是非両立してほしいというのが、今回皆さんに伝えたいメッセージです。

目の前の課題に対して、自分の知識をつなぎ、自分の考えとして互いに伝え合う。そこで集まった情報から皆で答えを導き出していく。そして終わりには自分が始めに考えたことが最終的な答えにどうつながっていったのかを振り返り、その学びを言葉にして残す。このような一連の「アウトプット」する作業、その多くは授業で行われますが、特にこれからの2学期は大事にしていってほしいと思います。

最近あった「アウトプット」の例を紹介します。先月9月の末頃に、新入大会を終えた各部の代表を部毎に校長室に招いて、大会の様子や感想をお話してもらいました。校長先生からの質問を予想して事前に準備していたメモを携えてきた生徒もいましたが、それに頼らず、代表のどの生徒も尋ねられたことをその場で考え、自分の言葉でしっかり話してくれました。私は、その一生懸命さに感動しながら、とても楽しい時間を過ごすことができました。古中生、やっぱり力があるなど感心させられました。

終わりになりますが、まず、今月の後半、コロナ後初めての合唱による発表会が行われます。合唱は正にアウトプットそのものだと思います。クラスが目指す合唱はどうあるべきかを皆で意見を出し合って考え、本番では仲間との思い、クラスの思いを歌に乗せて、生徒皆さんの力で是非成し遂げてほしいと思います。

結びに、1学期終業式で話した「みんな違ってみんないい」の前提のもと、誰もが安心してアウトプットできる環境を生徒皆さんの力でつくり出し、今年度の総仕上げに向けて有意義な学校生活を送れるよう期待して、2学期始業式に当たっての式辞といたします。

2学期を迎えて

3学年代表 A・Y さん

今日から3年生の2学期が始まりました。この2学期で頑張っていきたいことが2つあります。

1つ目は学習です。1学期までは、遊んだり、ゲームをしたりと目の前の誘惑に勝てず、塾と学校の時間以外、ほとんど学習ができませんでした。そのため、テストでもなかなか思いどおりに点数が取れませんでした。あと5か月で高校入試を迎えます。希望する進路に進めるように、2学期は誘惑に打ち勝ち、学習に取り組む時間を作りたいと思います。少しの時間でも大切に復習したり、問題を解いたりしていきたいです。

2つ目は、卒業に向けてです。中学校生活最後の学期となり、今の仲間と一緒にいられるのもあと半年を切りました。最後の学期を楽しく過ごし、たくさんの思い出を作りたいと思います。そのために一日一日を大切に、悔いのないように過ごし、卒業式を迎えたいです。



2学期を迎えて

2学年代表 M・M さん

今日から2学期が始まります。1学期には、体育祭や職場体験があり、自分たちで話し合って実行するような場面が多くありました。2年生の良いところは、男女関係なく仲が良く、協力し合えるところだと思います。クラス替えをしたばかりの4月に比べると、話し合い活動や、みんなで協力し合う活動がうまくできるようになってきて、各活動を順調に進められるようになりました。2学期も、このような良いところを更に伸ばし、これまで3年生の先輩方がしてくれていたように、伝統を引き継ぎ、学校全体を引っ張っていける学年になるよう頑張りたいと思います。しかし、学年としての課題もたくさんあります。これまでは、授業態度や生活態度について先生方に注意されることもありました。2学期には、生徒同士で互いに気付き合っ、声を掛けたり、注意を素直に受け入れたりして態度を改められるようにしていきたいです。学習面では、2年生の後半に入ったので、これまでの学習を振り返り、3年生になる前に、時間の使い方に気を付けてしっかりと学習習慣を身に付けたいと思います。また、部活動では、大会やコンクール、来年中総体で悔いなく終われるように、日々努力を積み重ね、みんなで励まし合いながら頑張っていきたいと思います。



2学期を迎えて

1学年代表 I・H さん

4月に入学してからあっという間に1学期が終わり、今日から2学期になりました。1学期の生活をもとに、2学期に頑張りたいことを発表します。まず、学習面についてです。僕は、担任の先生から初めて通知表をもらう際、とても緊張しました。思うような成績を収められなかった教科については、1学期より内容が一層難しくなると思うので、予習・復習を徹底し、2学期の通知表では、少しでも評価が上がるように頑張りたいです。また、提出物を期日までに忘れないように提出したいです。次に、生活面についてです。僕は1学期に学年委員として活動していましたが、3分前行動をしている人が4月より増え、全体として良くなったと思いました。しかし、まだ3分前に着席していない人がいるので、2学期にはそれを改善するための声掛けに力を入れたいと思います。1学年全体として、2学期は、学習面と生活面で1学期より更に成長し、2年生へと進級するための良い準備期間にできるよう頑張っていきたいと思います。



2学期を迎えて

生徒会代表 S・S さん

みなさん、おはようございます。生徒会執行部の齋藤海音です。長いようで短かった1学期も終わり、いよいよ今年度の半分が過ぎようとしています。今日から2学期がスタートします。1学期は、体育祭や生徒総会など、全校が集まって行った行事が多くあり、全校生徒が一つとなって活動することができました。その中で、自分達の課題に対して真剣に考える姿も見られました。私自身としても、執行部としても、うれしく感じ、みなさんが頼もしく感じました。だからこそ2学期は、お互いに注意する力をつけ、休み時間の過ごし方、授業の受け方をより向上させ、学校全体で落ち着いた生活を送ることができると更に古中がパワーアップすると思います。合唱発表会や総合発表会など、たくさんの行事が2学期にはあります。全校生徒のみなさんには、自分の気持ちを周りに伝えてみるなど、自分から前に一歩踏み出してみる挑戦や努力をしてほしいと思います。私も全校生徒のみなさんと一緒に2学期も頑張っていきたいと思います。



ルールを守って自分を守ろう ～ネットトラブル防止教室～

10月6日(金)、大崎市青少年センターの御協力のもと、古川警察署の方を講師としてお招きし、ネットトラブル防止教室を行いました。講話では、SNS 上でのトラブルの危険性などについて、様々な事例をもとにしたお話があり、生徒たちは真剣にお話を聞いていました。講話の最後には、講師の方から「学校や社会のルールを守ることは、自分を守ることに繋がる。大人になってからが本番。そのために今からルールをしっかりと守って生活してほしい」というお話がありました。生徒からは「警察の方の話聞いて、ネットトラブルの怖さをあらためて知った」「お互いに相手の気持ちを考えて、安心して使えるようにしていきたい」「犯罪にもつながることなので、ルールをしっかりと守ることがとても大切だと思った」などの感想がありました。

